【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成19年10月4日(2007.10.4)

【公表番号】特表2003-507345(P2003-507345A)
【公表日】平成15年2月25日(2003.2.25)
【出願番号】特願2001-516574(P2001-516574)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　48/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/127　 (2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/7088　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　35/76　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/36　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　48/00
Ａ６１Ｋ　 9/127
Ａ６１Ｋ　31/7088
Ａ６１Ｋ　35/76
Ａ６１Ｋ　47/36

【手続補正書】
【提出日】平成19年8月7日(2007.8.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　デキストリン溶液と、治療遺伝物質を含有するウイルスベースのベクターとを含む、治療組成物として使用するための組成物であって、該デキストリンは１，０００から２００，０００の重量平均分子量を有する、組成物。
【請求項２】　前記デキストリンが２，０００から５５，０００の重量平均分子量を有する、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】　前記治療遺伝物質がゲノムＤＮＡである、請求項１または２に記載の組成物。
【請求項４】　前記治療遺伝物質がｃＤＮＡである、請求項１または２に記載の組成物。
【請求項５】　前記ウイルスベースのベクターが以下の群：アデノウイルス、アデノ随伴ウイルス、ヘルペスウイルス、レンチウイルスまたはバキュロウイルスから選択される、請求項１～４のうちのいずれか１項に記載の組成物。
【請求項６】　前記治療遺伝物質がアンチセンス核酸分子である、請求項１または２に記載の組成物。
【請求項７】　前記ウイルスベースのベクターが、少なくとも１つのキャリアおよび／または賦形剤と組み合わせられた、請求項１～６のうちのいずれか１項に記載の組成物。
【請求項８】　前記キャリアまたは賦形剤がリポソームベースである、請求項７に記載の組成物。
【請求項９】　前記デキストリンが、１０％に等しいかまたは１０％より少ないα１－６結合で結合された、グルコース分子を含有する、請求項１～８のうちのいずれか１項に記載の組成物。

【請求項１０】　前記デキストリンが、５％に等しいかは５％より少ないα　１－６結合で結合された、グルコース分子を含有する、請求項１～８のうちのいずれか１項に記載の組成物。

【請求項１１】　前記デキストリン溶液が、１２に等しいかまたは１２より大きい重合度を有する少なくとも１５％のポリマーからなる、請求項１～１０のうちのいずれか１項に記載の組成物。

【請求項１２】　前記デキストリン溶液が、１２に等しいかまたは１２より大きい重合度を有する少なくとも５０％のポリマーからなる、請求項１～１０のうちのいずれか１項に記載の組成物。

【請求項１３】　前記デキストリン溶液が１０％（ｗ／ｖ）未満のデキストリンである、請求項１～１２のうちのいずれか１項に記載の組成物。

【請求項１４】　前記デキストリン溶液が１０％（ｗ／ｖ）デキストリンである、請求項１～１２のうちのいずれか１項に記載の組成物。

【請求項１５】　前記デキストリン溶液が少なくとも５％（ｗ／ｖ）デキストリンである、請求項１～１２のうちのいずれか１項に記載の組成物。

【請求項１６】　前記デキストリン溶液が４％（ｗ／ｖ）デキストリンである、請求項１～１２のうちのいずれか１項に記載の組成物。

【請求項１７】　重量平均分子量１０００～２００，０００を有するデキストリンと、治療遺伝物質とを含む、製品であって、該物質は、ウイルスベースのベクターを含む、製品。